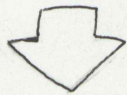


畜産業の魅力をたくさんの方に！ 佐熊安莉

日本の課題

- ・畜産業が身近ではない！
- ・3K意識がある！



畜産業を正しく知ってもらうことが解決の近道では？



オーストラリアでは、機械化が進み小学生でも、機械にふれる機会がある！！

オーストラリアでは、放牧が飼育されており、柵越しで牛とふれあうことができる。他にも農業教育授業があり、牧場体験が頻繁にある。

機械化 → 体力的なさついの軽減
6次産業 → その農業さんだけの強みになり、ブランド化！
放牧 → ふん尿の処理が不要などの施設の工夫

★ オンライン活用！

他県の畜産農家さんと繋がりながら、畜産農家さん体験を実施する。県内の中高生に募集をかけて、一週間の体験を行う。

目的

- ・畜産業を身近に！！
- ・畜産業の技術を見たり、実践してもらうことで

新3K (かっこいい 感動する 稼げる) を目指す。

1日目

オリエンテーション

2日目

実際に体験開始

～5日目

- ・えさ作り
- ・ふん尿処理

6日目

5日間の学びをまとめて、プレゼンテーション準備

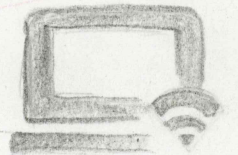
7日目

他県で畜産農家さん体験を行った人たちとオンラインで繋がりを、発表会を行い、畜産仲間を増やす！！

↳ このアイデアで、畜産業に若者を増やす。

↳ 畜産業への理解者を増やす。

国産の畜産物(農産物)に興味を持ってもらうことができ、畜産農家がやりがいを持ってチャレンジできる環境に！！



・"ブラッシング" など

実際の仕事を体験。

プレゼンテーション準備